地域支援だより



スマイルサポート



No, 5 令和元年12月3日発行

~ゲストティーチャー・障がい理解授業の紹介~

地域支援部では、今年度も居住地校交流の事前学習にゲストティーチャーとして、小・中学校に協力をしています。そして事前学習と一緒に障がい理解授業を行っています。上川沿小学校の3年生は今年で3回目、北陽中学校の2年生は今年で2回目になります。担任の先生から希望を聞き、障がい理解授業の内容を工夫しています。上川沿小学校の3年生は、昨年「車椅子体験」をしました。北陽中学校の2年生は、今年度「見えない困り感」について体験をしました。今回は、北陽中学校でのゲストティ



※目に見えない困り感のある人について話を聞いている様子

「困り感のある人を理解しよう~『き・こ・う』って何?」というテーマで、話をしたり体験を行ったりしました。中でも難しいと声が上がったのが、相手の気持ちを想像することが難しい A 君のケースについてグループで考えることでした。

問題:前文省略~

野球部のA君が「C君のエラーのせいで負け ちゃった」と大きな声で言いました。あなた ならそんなA君にどんな言葉を掛けますか?



※小さな枠に利き手と逆の手で名前を書く体験



※ A 君への言葉掛けをグループで考える

<生徒たちから出た意見です>

- 次の試合で頑張ろう!相手の立場を考えて行動しよう。
- 自分の言いたい放題じゃなく、人の気持ちを考えて発言したらいいよ。
- 飯、食おうぜ。(食べながら話す)
- こう言ったら、みんな傷ついてしまうよ。
- そっとしておく
- C 君だけのせいじゃないよ。
- 誰にでも失敗はあるものだよ。人間だもの。
- それはチクチク言葉だから言っちゃダメだよ。

難しいといいながらも みんな優しい言葉を考え てくれました。



<授業後の感想>

- ・思いやりをもって行動することで、友達を傷付けたりすることはなくなっていくと思った ので、しっかり意識していきたいと思いました。また、困っている人がいたら「き・こ・う」を思い出してうまく使って接していきたいと思いました。
- ・たまに相手のことを考えずに発言してしまうことがあったけど、今日の授業を受けてそのような悪い発言はしないように毎日心掛けようと思いました。また、○○さんが来たら話掛けようと思います。
- ・今回で2回目となる事前学習で、「き・こ・う」の意味について理解することができました。 ○○さんが来たときに、楽しかったと言ってもらえるようにしたいです。
- ・見た目では分からないというのは、見た目で分かる人よりも、困り感が分かるために時間が かかるので、手助けすることも難しいんだなと思いました。そして「き・こ・う」を理解す ることができました。





今年度も 温かく迎え、楽 いただき、楽 しく交流をす ることができ ました。

障がい理解授業は、周りには様々なったいることを知りためを見かられることを知りため、人との関わられたの関かが、人との関かがあればをいる。ぜんない学校を発生があればでいる。だない。

HINAI スマイル サホ°ート相談会

大館市内の特別な支援が必要なお子さんに関わっているみなさんを対象に、「HINAI スマイルサポート相談会」を開催しました。今年度は、12/3(火)で終了です。今年度は、小学生への保健指導(性指導)のやり方や自閉症・情緒障害児童への対応の仕方、国語や算数の基礎基本を定着させるため集中して取り組める日々の授業づくり等について相談がありました。ぜひ本校のセンター的機能を、御利用ください。

地域支援担当 【問い合わせ先】 何でもお気軽に御相談ください。 比内支援学校 教諭 (兼)教育専門監 畠山佳子

****.

校 教諭(兼)教育専門監 畠山佳子 特別支援教育コーディーネーター 加藤弘子



TEL 0186-55-2131 FAX 0186-55-2132